

授業科目 社会福祉文化論Ⅰ

【担当教員名】 古林淑子	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30時間

<概要>

福祉文化の意味を明らかにし、とくに日本の文化のなかでの福祉文化を探究するとともに、その実践課題と事例について述べる。

<学習目標>

- ・社会福祉のQOLを高めための福祉文化の意味を習得する。
- ・現場実践に具体的な展開の課題について考える。
- ・地域における福祉を高めるための福祉文化の在り方について探究する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション 社会福祉における社会文化		講義
2	社会福祉における福祉文化の実態		ビデオと講義
3	地域における福祉文化の実態		ビデオと講義
4	諸外国の福祉文化の実態		ビデオと講義
5	福祉文化の意義と授業方法		講義
6	自立支援の理念と福祉文化の歩み (1) 経済的自立の時代		講義とビデオ
7	自立支援の理念と福祉文化の歩み (2) 身辺自立の時代		講義とビデオ
8	自立支援の理念と福祉文化の歩み (3) 身辺自立の時代		講義とビデオ
9	自立支援の理念と福祉文化の歩み (4) 地域福祉への展開		講義とビデオ
10	人間性回復自己実現への歩み		講義
11	社会福祉の基層としての福祉文化 (1) 実践との関連で		講義
12	社会福祉の基層としての福祉文化 (2) 文化権の人権への努力		講義
13	社会福祉の基層としての福祉文化 (3) NPOからの創造		講義とビデオ
14	前期学習への討論と総括		全員で討論

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	福祉文化	一番ヶ瀬康子/古林詩瑞香	建帛社	2003年・5月予定
参考書	授業中に適宜紹介する			
その他の資料	必要の都度配布する			

【評価方法】

レポート提出

【履修上の留意点】

聞くだけといった受け身の態度ではなく、一緒に授業をつくっていくことを大切にしたい